

## 変更契約の調書

工 事 名 市道小滝潜り滝線 第2川前橋外補修工事

当初

施 工 場 所 南陽市 小滝 地内外

請 負 業 社 名 加藤組株式会社

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 橋梁補修工事 4橋  
第2川前橋 ○断面補修工（床版、下部工）、橋面防止工、舗装工  
滝の下橋 ○断面補修工（床版）、橋面防止工、舗装工  
二口橋1号 ○断面補修工  
宮ノ下橋1号 ○断面補修工

契 約 金 額 13,420,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期 着工 令和5年11月24日  
完成 令和6年3月27日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和6年2月27日

変 更 金 額（変 更 後） 15,559,500 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期（履 行 期 間） 完成 令和6年3月27日

変 更 理 由

1. 舗装工（第2川前橋）  
舗装工において、床版上面に碎石が確認されたため碎石層をすべて撤去し、それに伴い現道との擦りつけが必要であることから、舗装工を増工し対応したい。

	当初	変更	
表層工 密粒度AS13F改質Ⅱ型 t=5cm	A=39m <sup>2</sup>	A=82m <sup>2</sup>	(A=43m <sup>2</sup> 増)
路盤工 M-40 t=15cm	A=39m <sup>2</sup>	A=87m <sup>2</sup>	(A=48m <sup>2</sup> 増)

2. 付帯工（第2川前橋）  
現地調査の結果、橋台と一体をなしている護岸に洗堀が確認されたため、橋台を保護するために根継ぎコンクリートと袋詰め玉石を増工し、対応したい。

	当初	変更	
コンクリート 18-8-40	V=-m <sup>3</sup>	V=3m <sup>3</sup>	(V=3m <sup>3</sup> 増)
型枠工 小規模	A=-m <sup>2</sup>	A=8m <sup>2</sup>	(A=8m <sup>2</sup> 増)
袋詰め玉石 2t	N=-袋	N=6袋	(N=6袋 増)

3. 橋面防水工（滝の下橋）  
橋面において、床版の劣化により不陸調整の必要性が確認されたため、橋面の平坦性を確保するためコンクリートはつりと、調整コンクリート打設に変更対応したい。

	当初	変更	
コンクリート 18-8-40	V=-m <sup>3</sup>	V=1m <sup>3</sup>	(V=1m <sup>3</sup> 増)
コンクリート 取壊し	V=-m <sup>3</sup>	V=0.3m <sup>3</sup>	(V=0.3m <sup>3</sup> 増)

4. 断面修復工（二口橋1号）  
橋台下部のコンクリート打設において、床版直下でコンクリート打設が困難な部分があることから、部分的に無収縮モルタルによる人力打設へ変更して対応したい。

	当初	変更	
無収縮モルタル プレミックスタイプ	V=-m <sup>3</sup>	V=1m <sup>3</sup>	(V=1m <sup>3</sup> 増)

5. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。